

オホーツク海沿岸の枝幸沖で捕獲された 枝幸町初記録のアカウミガメについて

白井 平^{1,2}・渡辺 紗綾^{3,4}・野村 卓之⁵

¹ オホーツクミュージアムえさし, ² オホーツク魚類研究会

³ 特定非営利活動法人 日本ウミガメ協議会

⁴ 特定非営利活動法人 漁師の NPO, ⁵ 新潟市水族館 マリンピア日本海

The first record of loggerhead turtle, *Caretta caretta* (Linnaeus, 1758) from Okhotsk Sea of Esashi Town, Northern Hokkaido, Japan

Taira USUI^{1,2}, Saya WATANABE^{3,4}, Takashi NOMURA⁵

¹ Okhotsk Museum Esashi, 1614-1 Mikasa-cho, Esashi-cho, Esashi-gun, Hokkaido 098-5823, Japan

² Okhotsk Fish Conservation Society, 253-4 Midori, Bihoro-cho, Abashiri-gun, Hokkaido 092-0002, Japan

³ Sea Turtle Association of Japan, 5-17-18-302 Nagao Motomachi, Hirakata-shi, Osaka, 573-0163, Japan

⁴ Fisherman's NPO, 701 Murotomisakicho, Muroto-shi, Kochi, 781-7101, Japan ⁵ Niigata City Aquarium Marinepia Nihonkai (Sea of Japan) Nishifunami-cho, Chuo-ku, Niigata, 951-8555, Japan

Abstract: In Here, we describe the first record of a loggerhead turtle, *Caretta caretta* (Linnaeus, 1758) from Okhotsk Sea of Esashi Town, Northern Hokkaido, Japan. In September 2013, the loggerhead turtle was caught by bycatch in salmon set-net. This turtle is male, and the straight carapace length (SCL) of this turtle was recorded as 400mm, and straight carapace width (SCW) as 323mm, body weight (BW) as 9.45kg. Two attached yellow plastic tags on their both arms inform us that the turtle released at Kuro-shima, Okinawa prefecture on July 19th 2011, and re-caught and protected by Niigata city aquarium on January 24th 2012 due to discovered as a wilting wildlife at seaside of Shibata- city Niigata prefecture. And then, it released again around offshore in Niigata on July 24th 2013 and by caught in salmon set net on offshore Esashi-town, Hokkaido on September 23th 2013.

キーワード: オホーツク海, アカウミガメ, 混獲, 北海道, 枝幸町

Keyword: Okhotsk, Loggerhead turtle, Bycatch, Hokkaido, Esashi Town

アカウミガメは、世界中に広く分布しているウミガメの1種である。日本では、九州、四国、沖縄諸島など西日本を中心に分布しており、これらの地域

は、北太平洋では唯一のアカウミガメの繁殖地となっていることが知られている (Kamezaki et al. 2003)。しかし、近年、混獲や密漁 (Nichols et al. 2000, Koch

¹ 〒 098-5823 北海道枝幸郡枝幸町三笠町 1614-1, UsuiTaira@town.esashihokkaido.jp, ² 〒 092-0002 北海道網走郡美幌町字美禽 253-4 美幌博物館館付, ³ 〒 573-0163 大阪府枚方市長尾元町 5-17-18-302, ⁴ 〒 781-7101 高知県室戸市室戸岬町 701
⁵ 〒 951-8555 新潟市中央区西船見町 5932-445

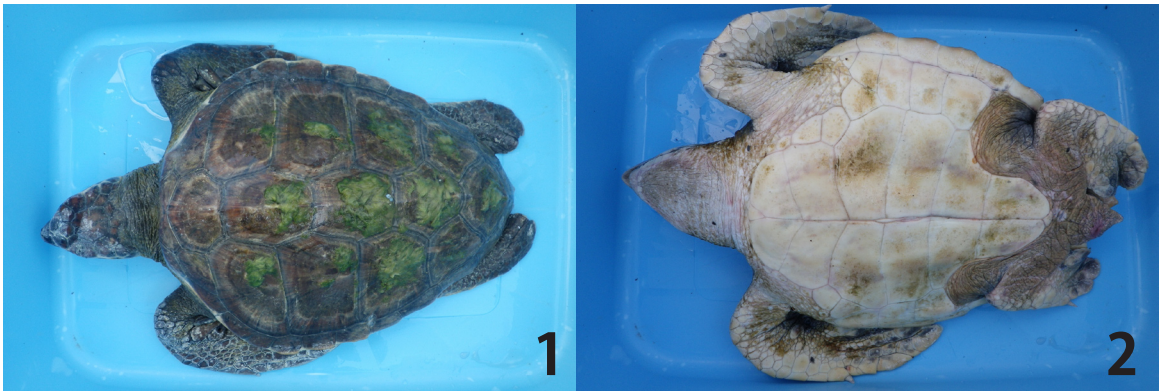


Figure 1, 2. 枝幸沖でサケ定置網に混獲されたアカウミガメ *Caretta caretta* (写真：渡辺紗綾)

et al. 2006), 重金属による海洋汚染 (Ley-Quinónez et al. 2011), 砂浜の開発などによる産卵適地の消失 (渡辺ら 2002, 亀崎 2012) により, 世界的に個体数が減少しており, IUCN のレッドリストでは絶滅危惧 IB 類 (EN) に選定されている (IUCN 2013).

北海道でのアカウミガメの確認記録は, 太平洋沿岸では根室や襟裳岬のほか, 数か所で確認されている. また, 日本海側では, 利尻島や島牧村, 留寿都村などで確認されている (小林, 亀崎 2008). 一方で, オホーツク海沿岸でのアカウミガメの記録は乏しく, 興部町沙留での記録があるが (北海道新聞 2012), そのほかの記録はほとんどない. 筆者らは, 2013 年 9 月にオホーツク海沿岸の枝幸沖でサケの定置網に混獲されたアカウミガメの死体を漁業関係者より得ることができたので, ここに枝幸町初確認として報告する.

2013 年 9 月 23 日に枝幸沖のサケ定置網にウミガメが混獲された. 発見時には既に死亡しており, その死体が漁業関係者より枝幸町博物館施設オホーツクミュージアムえさしに持ち込まれた (Fig1,2). 本標本を精査したところ, 肋甲板が 5 対あること, 前額板が 5 枚あること, 項甲板と第 1 肋甲板が接していることから, 本標本はアカウミガメと同定された. アカウミガメの両腕には黄色いプラスチック製のタグがついており, それぞれに JPN8939, JPN8943 と刻印されていた.

日本ウミガメ協議会が, このタグの番号から本個体の履歴を照会したところ, 本個体は, 2011 年 7 月に同協議会が沖縄県黒島で放流し, その後 2012 年 1 月に新潟県で保護され新潟市水族

館で飼育後, 2013 年 7 月に新潟市沖で放流された履歴を持った再捕獲の個体であることが確認された. 詳細な履歴については以下のとおりである.

● JPN8939/8943 履歴

2011 年 7 月 19 日

黒島より標識放流

標 識：インコネル

右前 JP80594 左前 JP80592

体サイズ：SCL(甲長)224mm

SCW(甲幅)182mm

BW(体重)1.9kg

2012 年 1 月 24 日

新潟県 新発田市 落堀川河口右岸 砂浜打上
新潟市水族館により保護

2013 年 7 月 24 日

新潟市 信濃川河口沖約 6km より標識放流
標 識：黄色プラスチック

右前 JPN8943 左前 JPN8939

体サイズ：SCL395mm

SCW318mm

BW11.43kg

2013 年 9 月 23 日

北海道 枝幸町沖でサケの定置網に混獲

体サイズ：SCL400mm

SCW323mm

BW9.45Kg

また、本標本の計測時に解剖し生殖腺を観察した結果、雄と判断された。解剖時にはDNA用肉片、生殖腺、消化管内容物を採取し、これらのサンプルは日本ウミガメ協議会が保管している(標本番号6758)。解剖後、アカウミガメの死体はオホーツクミュージアムえさしに郵送し、現在、本標本は骨格標本へと活用するために、2013年12月に枝幸町内に集積した火山灰へ埋設し、除肉と脱脂を促している(標本番号 OME13-0101, OMEB-0005)。

標本

北海道枝幸沖。♂。1個体。OME13-0101。OMEB13-0005。日本ウミガメ協議会6758。2013. IX .23. 白井平採集

謝辞

特定非営利活動法人日本ウミガメ協議会付属黒島研究所の亀田和成氏には、本報告を書くにあたり貴重な助言をいただいたため、ここに深く御礼申し上げます。

引用文献

- IUCN.2013.IUCN Red List of Threatened Species. Version 2013.2.<www.iucnredlist.org>. Downloaded on 05 February 2014.
- Koch, V., W. J. Nichols, H. Peckham, and V. de la Toba. 2006. Estimates of sea turtle mortality from poaching and bycatch in Bah a Magdalena, Baja California Sur, Mexico. *Biological Conservation* 128:327-334.
- Kamezaki, N., Matsuzawa, Y., Abe, O., Asakawa, H., Fujii, T., Goto, K., & Wakabayashi, I. 2003. Loggerhead turtles nesting in Japan. *Loggerhead sea turtles*, Pp. 210-217. In Japan. In Bolten, A. B. and B.E. Witherington, (eds.) *Loggerhead Sea Turtles*. Smithsonian Books, Washington, D. C.
- Ley-Quin6nez, C., a a Zavala-Norzagaray, T. L. Espinosa-Carre6n, H. Peckham, C. Marquez-Herrera, L. Campos-Villegas, and a a Aguirre. 2011. Baseline heavy metals and metalloid values in blood of loggerhead turtles (*Caretta caretta*) from Baja California Sur, Mexico. *Marine pollution bulletin* 62:1979-83.
- Nichols, W. J., A. Resendiz, J. A. Seminoff, and B. Resendiz. 2000. TRANSPACIFIC MIGRATION OF A LOGGERHEAD TURTLE MONITORED BY SATELLITE TELEMETRY. *BULLETIN OF MARINE SCIENCE* 67:937-947.
- 渡辺国広, 清野聡子, 宇多高明. 2002. アカウミガメの産卵行動に影響を及ぼす前浜地形と海浜流の特性. *土木学会海岸工学論文集* 49:1151-1155.
- 小林万里, 亀崎直樹. 2008. 北海道沿岸におけるウミガメの記録. *ウミガメニュースレター* 77:10-13.
- 『北海道新聞』. 2012年11月3日. 北見・オホーツク版. 朝刊:29